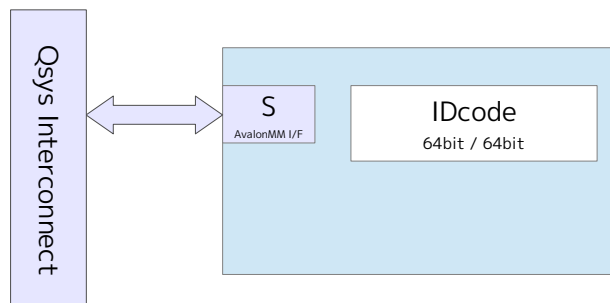


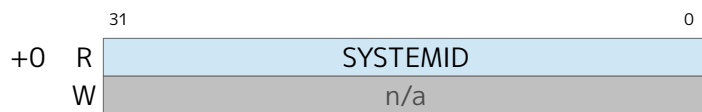
## ●全体ブロック図



## ●レジスタマップ

	31	0
+0	SYSTEMID	
+4	TIMECODE	
+8	UID	
+12		

## ・システムIDレジスタ

**SYSTEMID** - システムIDレジスタ

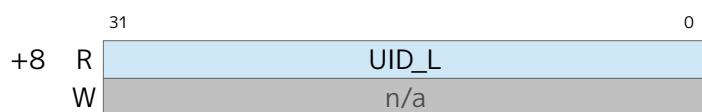
32ビット長の符号無し整数で、ペリフェラル生成時に任意の値が設定される。

通常上位12ビットは0x72A（PERIDOTコンフィグレーション識別子）、下位20ビットはユーザークラスコードとして使用される。書き込みは無効。

**TIMECODE** - 生成タイムコードレジスタ

32ビット長の符号無し整数で、ペリフェラル生成時のGENERATION\_ID（UNIXタイムコード）が設定される。通常はリビジョン管理番号として使用する。書き込みは無効。

## ・UIDレジスタ

**UID** - チップユニークIDレジスタ

64ビット長の符号無し整数で、UID\_Lには下位32bit、UID\_Hには上位32bitが格納される。書き込みは無効。

MAX10のChipUIDの読み出しを行うため、リセット後80クロックの間は0xFFFFFFFF\_FFFFFFFFが返る。

## ●変更履歴

2019/07/24

Rev.1リリース / s.osafune